

第24回 金沢市サッカー協会会長杯



日 時	令和 8 年 4 月 11 日 (土)	I 部
	令和 8 年 4 月 12 日 (日)	II 部
	令和 8 年 4 月 18 日 (土)	III 部
	令和 8 年 4 月 26 日 (日)	準決勝・決勝
会 場	金沢城北運動公園交流広場、まめだグラウンド	
開 会 式	(新型コロナ等、感染予防対策等により実施しません)	
閉 会 式	令和 8 年 4 月 26 日 (日)	試合終了後
主 催	金 沢 市 サ ッ カ ー 協 会 金 沢 市 少 年 サ ッ カ ー 育 成 協 議 会	
後 援	金 沢 市 北 國 新 聞 社	
協 力	株 式 会 社 モ ル テ ン	

まめだグラウンド 駐車場割当表

R08年(2026) 第24回 金沢市サッカー協会会長杯

日付	試合概要	上流側	下流側	Eコート
4 月 11 日 (土)	カテゴリー I 部	運営 金石町 I 2 ツエーゲン 大会役員 ※ 満車の場合は Eコートへ駐車する	I 4 諸江 I 1 デランテロA I 3 菊川 I 7 エスペリオ I 9 フェリース ※ 満車の場合は Eコートへ駐車する	左記以外の全チーム ※ 上流側、下流側に 駐車しない
4 月 12 日 (日)	カテゴリー II 部	運営 金石町 II 2 ビバーチェ 大会役員 ※ 満車の場合は Eコートへ駐車する	II 4 デランテロB II 1 アカシア II 3 フェリース II 7 諸江 II 6 富樫 ※ 満車の場合は Eコートへ駐車する	左記以外の全チーム ※ 上流側、下流側に 駐車しない
4 月 18 日 (土)	カテゴリー III 部	運営 金石町 III 6 額 大会役員 ※ 満車の場合は Eコートへ駐車する	III 2 SS. FC III 3 城北A III 5 金沢南 III 4 泉 III 7 ティヘンズ ※ 満車の場合は Eコートへ駐車する	左記以外の全チーム ※ 上流側、下流側に 駐車しない
4 月 26 日 (日)	カテゴリー 準決勝・決勝 会場がまめだG ではないので、 割当は無しです			

注意事項

- ※ 若宮大橋の下は駐車禁止です。絶対に駐車しないでください。
- ※ 上流側が満車になった場合はEコートに駐車してください。下流側に駐車しないでください。
- ※ 下流側が満車になった場合もEコートに駐車してください。上流側に駐車しないでください。
- ※ Eコートに割当てられたチームは、Eコートが満車の場合を除き、他の場所へ駐車しないでください。
- ※ 駐車場も禁煙です。
- ※ 駐車場当番は7:30から9:30まで、場所は上流側です。担当チームは運営分担表でご確認ください。

第24回 金沢市サッカー協会会長杯 大会要項

NY：新規に追加した要項 **SY**：修正、追記した要項 **LY**：ローカル要項

8：8人制競技規則 **11**：11人制競技規則 **U**：ユニフォーム規程 … 各々から引用

L8：8人制競技規則 **L11**：11人制競技規則 **LU**：ユニフォーム規程 … 各々のローカルルール

1. 目的

金沢市における少年サッカーチームの連帯を強め、少年サッカーの普及と技術の向上、指導者・審判のレベルアップを目指すことを目的とする。

2. 主催・運営

金沢市サッカー協会・金沢市少年サッカー育成協議会（以下「本育成協議会」）

3. 後援

金沢市・北國新聞社

4. 参加資格

(1)「参加チーム」は、「本育成協議会」に加盟している（準加盟を含む）チーム（以下「加盟チーム」）であること。

(2)「参加チーム」は、原則、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。

(3)「参加チーム」は、スムーズな大会運営に協力すること。

(4)「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。健康であり、且つ保護者の同意を得ること。

(5)「参加選手」は、原則として、（公財）日本サッカー協会（以下「JFA」）が発行した選手証を有するか、電子登録証（写真が登録されたもの）にて確認できる者であること。

L8 (6) 1チームの選手の人数は8人以上とする。上限は設けないが過剰に多い人数は控えること。

8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P4 競技者（第3条）

⇒ これまで、人数の上限に関する記載が無かったので追記する。8人制競技規則では、交代要員は最大8人、但し、両チームが事前に合意すれば試合に出場できる人数およびベンチに入れる人数を変更することができる、と付記されているので、一つの基準として定める。[2023SY]

(7)引率指導者は、「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1人以上がJFA公認コーチ資格（D級コーチ以上）を有すること。引率指導者の登録人数は制限しないが、エントリー表に記載がない場合は、ベンチ入りを認めない。

(8)「参加チーム」は、4級以上の審判員を2人以上帯同し、責任ある審判を行うこと。

(9)「参加チーム」は、チームの責任において傷害保険（スポーツ安全傷害保険）に加入すること。

(10)「参加チーム」は、異色のユニフォーム（正・副）及びビブス（2色）を用意すること。

(11)3部制で実施する。I部は、最上級生中心のチームとする。6年生が16人以上いる場合、複数エントリーを可とするが、それぞれのチームに6年生がいること。

(12)6年生をII部でエントリーしたい場合は、事前に「本育成協議会」と協議すること。

LY (13)選手数が少ないことから、チームを編成するために、II部・III部の一部の選手を異なるカテゴリーでエントリーすること（以下「WE」）を認める。但し、参加確認用紙の提出前に「本育成協議会」と協議し、承諾を得ること。「WE」の適用要件は別表①のとおりとする。

⇒ 極力、出場チームを増やし、大会の質の向上を図るため、別途要件を定め、ダブルエントリーを認めることとする。[2023NY]

LY (14)II部は、「WE」の選手を除いたI部及びIII部にエントリーしていない選手で編成されたチームとする。I部のみにエントリーする5年生を除き、5年生が16人以上いる場合、複数エントリーを可とするが、それぞれのチームに5年生がいること。

LY (15)III部は、「WE」の選手を除いたI部及びII部にエントリーしていない4年生以下で編成されたチームとする。但し、3年生以下のみで編成されたチームのエントリーは認めない。I部のみ及びII部のみにエントリーする4年生を除き、4年生が16人以上いる場合、複数エントリーを可とするが、それぞれのチームに4年生がいること。

⇒ (14)、(15)ともに、「WE」を絡めた内容のため、ローカルとする。

(16)各部とも複数エントリーにおける引率指導者・審判員の兼務は認めない。

- LY** (17)エントリー表の提出後、内容の変更は原則認めない。但し、傷病が理由の場合、チームが本大会初戦のメンバーチェックを受ける前までは参加選手の変更（入れ替え）を認める。その際、ゴールキーパーの変更が伴う場合は選手番号の変更も認める。但し、必ず事前に「本育成協議会」へ通知するとともに、変更したエントリー表を提出すること。

⇒ GKの傷病により他の選手がGKをする場合、GK服の選手番号を変更させる必要が生じるため、初戦のメンバーチェック前であれば、県全少の実施要項を準用し変更を認める。[2023SY]

(18)エントリー表の提出後、「参加チーム」内での移籍による変更は認めない。

(19)転校により市外・県外チームから移籍してきた選手、及び新規登録による選手の追加は認める。追加したエントリー表を「本育成協議会」に提出し、承諾を得ること。

5. 大会形式

(1) 8人制サッカーとし、原則トーナメント方式とする。但し、チーム数により別方式とすることもある。優勝、準優勝を決定し、準決勝で敗退した2チームを第3位とする。

(2) 初戦で敗退したチーム同士による試合（以下、「交流試合」）も実施する。

(3) 本大会における競技規則は、実施年度のJFA「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」を適用する。

- LY** (4) 試合開始時において、選手が6人に満たない場合、棄権チームとみなし、不戦敗とする。スコアは、3-0（前半3-0、後半0-0）で相手チームの不戦勝とする。

⇒ 棄権チームに関する要項が無かったため、JFA全少大会要項を準用する。[2023NY]

(5) 各コートのベンチ位置及び大会プログラム左側チームのベンチ位置は、別表②のとおりとする。

(6) 試合日の第1試合開始までのタイムテーブルは、別表③のとおりとする。

(7) 大雨、落雷などの特別の場合を除き、雨天でも試合を決行する。中断、中断後の再開、中止等の判断は、大会本部にて決定する。

6. メンバーチェック

(1) 試合を行うに際し、メンバーチェックを実施する。

(2) メンバーチェックを行う時間は、その日の第1試合は試合開始の30分前、第2試合以降は前の試合の開始予定時刻とする。試合の進行が予定どおりではない場合、大会本部に確認すること。

(3) 引率指導者1人は、正副ユニフォーム・ビブス・メンバー表を持参し、大会本部に集合すること。本部では、ユニフォームの色等のチェックのみとなるので、引率指導者は、爪の長さ・スネ当ての着用・キャプテンマークの着用など、責任を持って確認し、試合に臨むこと。

特にアンダーを着用する場合、色の不統一が無いよう注意すること。アンダーの色に関しては、9項(9)、(10)のとおりとするので、遵守すること。

⇒ 感染予防対策として選手を集合させないようにしていたが、今後もこの方法とする。[2024SY]

(4) 「交流試合」においても、メンバーチェックを実施する。

(5) ユニフォームの色が対戦するチームと同色の場合は、大会プログラムの左側チームを優先とし、右側チームがサブユニフォームに変更する。但し、ゴールキーパー1人の変更で対戦可能な場合は、この限りではない。（最終判断は、当該試合の審判と大会審判部との協議により決定する。）

(6) 事前に対戦する両チームでユニフォームの色について調整し、メンバーチェックを受けること。

(7) 左側チームがメンバーチェックに遅れてきた場合、右側チームを優先とすることがある。

7. コート規格・試合球

8 (1) コートの長さ（タッチライン）：68m、幅（ゴールライン）：50m

8 (2) ゴールポストの間隔：5m、クロスバーの地面からの高さ：2.15m（少年用ゴール）

※ゴールポストは、転倒及び選手等が負傷しないよう、重石を設置するなど安全に設置すること。

8 (3) ペナルティーエリアの長さ：ゴールライン上から12m、幅：ゴールポスト外側に12mずつ

8 (4) ゴールエリアの長さ：ゴールライン上から4m、幅：ゴールポスト外側に4mずつ

8 (5) センターサークル：半径7mの円

8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P3 競技のフィールド（第1条）

11 (6) センターマーク：センターサークルの中央（ハーフウェーライン上）、直径22cmの円

11人制サッカー競技規則 2025/26 P31, P33 第1条 競技のフィールド2、[注]

- 8 (7)ペナルティーマーク：ゴールライン中央から8mの地点、直径22cmの円
- 8 (8)ペナルティーアーク：半径7mの半円弧
- 8 (9)コーナーエリア：半径1mの四分円
- 8 (10)交代ゾーン：ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6m（ハーフウェーラインから3mずつ）
- 8 (11)任意のマーク：コーナーエリアからゴールラインに7mの地点、及びタッチラインに7mの地点

8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P3 競技のフィールド（第1条）

- 11 (12)交代ゾーン及び任意のマークは、タッチライン、ゴールラインから外側に5cm離れた位置から、30cmの長さとする。

11人制サッカー競技規則 2025/26 P33 第1条 競技のフィールド[注]

- L11 (13)ラインを引く場合は、幅12cmとする。

11人制サッカー競技規則 2025/26 P32, P33 第1条 競技のフィールド 2

⇒ 全てのライン幅は同じで12cmを超えず、またゴールポスト等の厚さと同じでなければならない、と記載されているが、各会場の常設ゴールマウスやラインカーの規格に配慮し、全てのライン幅を12cmで統一する。

- 8 (14)試合球は4号球とする。（リーグ戦以外の大会は「本育成協議会」で用意、リーグ戦は各チームで用意、各コート2個ずつ）

8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P4 ボール（第2条）

8. 交代

- L8 (1)選手交代の人数制限は設けず、また交代の回数も制限しない。

8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P4 競技者（第3条）

⇒ 交代要員は最大8人、但し、両チームが事前に合意すれば試合に出場できる人数およびベンチに入れる人数を変更することができる、と付記されているので定めるものである。

11人制サッカー競技規則 2025/26 P45 第3条 競技者 2

⇒ 8人制競技規則には回数に関する記述はない。11人制競技規則では、A代表等の試合で最大3回と定められているが、少年の試合に該当する「その他の試合」には回数に関する記述がないため、明記する。

- 11 (2)交代により退いた選手は交代要員となり、再び出場することができる。（再交代：可）

11人制サッカー競技規則 2025/26 P45 第3条 競技者 2

⇒ 「再交代は、各国サッカー協会、大陸連盟またはFIFAの合意の下、ユース、年長者、障がい者およびグラスルーツのサッカーにおいてのみ用いることが認められる。」という記述があり、再交代は可能と判断できるため、明記する。

8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P6 8人制と11人制の違い

⇒ 交代要員は「試合に出場していない競技者」という記述があり、再交代は可能と判断できるため、明記する。

- 8 (3)交代して退く選手は、交代ゾーンからコートの外に出る。但し、交代で退く選手が負傷している場合は、主審の承諾を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- 8 (4)交代要員は、交代ゾーンからコートに入り、競技者となる。
- 8 (5)交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。（ゴールキーパーは除く。）
- 8 (6)交代は、主審の承諾を得る必要はない。（ゴールキーパーは除く。）
- 8 (7)ゴールキーパーの交代は、アウトオブプレー時に、主審に通知し、主審の承諾を得て行う。
- 8 (8)交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からコートの外に出る。
- 8 (9)交代で競技者となるゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところからコートに入る。
- 8 (10)フィールドプレーヤーとゴールキーパーを交代（入れ替え）させたいときは、アウトオブプレー時に、主審に通知し、主審の承諾を得て行う。但し、それぞれ着用するものについては、次の9項に示すとおりとする。

8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P4 競技者（第3条）

9. 競技者の用具（ユニフォーム等）

LY (1) 大会実施年度の J F A 「サッカー競技規則」第 4 条（競技者の用具）及び J F A 「ユニフォーム規程(2022年 2月10日施行)」(以下、「ユニフォーム規程」)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。但し、ゴールキーパーを除く。

⇒ **ゴールキーパーは本項(7)に記載のとおり、ピブス対応を可とする。[2024SY]**

1 (2) ユニフォームに表示しなければならない必須のものは以下のとおりである。

- ・シャツ：チーム識別標章（前面にチーム名または胸にチームエンブレム、併置可）
- ・シャツ：選手番号（前面および背面、数字は 1 から 99 までの整数）

ユニフォーム規程 [2025. 4. 17改正] 第 5 条(1)、(2)

1 (3) ショーツ、ソックスへのチーム識別標章や選手番号等の表示は任意である。

ユニフォーム規程 [2025. 4. 17改正] 第 5 条(1)、(2)ほか

L1 (4) 広告表示は禁止とする。（製造メーカー識別標章は広告と見なさない。）

ユニフォーム規程 [2025. 4. 17改正] 第 8 条 1

⇒ **本規程では、規程の範囲内で広告表示を認めているが、少年というカテゴリにおいて、金銭が絡む行為は相応しくないため、県全少の実施要項を準用し、禁止とする。**

1 (5) シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

ユニフォーム規程 [2025. 4. 17改正] 第 4 条 1

1 (6) シャツの前面と背面の主たる色彩は同じでなければならない。ショーツ及びソックスの前面と背面の色彩も同じでなければならない。

ユニフォーム規程 [2025. 4. 17改正] 第 4 条 2

LY (7) ゴールキーパーは試合開始時からピブス着用での出場を可とする。ピブスの番号は、選手番号と同じである必要はなく、また番号のないピブスも可とする。但し、双方のフィールドユニフォーム、ベンチ用のピブス、及び審判員の色と明確に識別できる色としなければならない。

⇒ **少年カテゴリにおいて、様々なポジションを経験することが将来のために必要であると捉え、柔軟に交代できるよう、ピブス対応を可とする。[2024SY]**

(8) ゴールキーパーが交代でフィールドプレーヤーとなる場合は、フィールドプレーヤーと同じユニフォーム（選手番号はメンバー表と同じ）を着用しなければならない。

(9) アンダーシャツの色は問わない。但し、原則としてチーム内で同色のものを着用すること。

11人制サッカー競技規則 2025/26 P54 第 4 条 競技者の用具 3

⇒ **これまで競技規則に従い、アンダーの色を制限していたが、2020. 03. 18に J F A が発出した、「(通達) 選手の用具に関する運用緩和について」において、アンダーの色は問わないと記載されていることから、県全少の実施要項同様、制限しないこととする。[2024SY]**

(10) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。但し、原則としてチーム内で同色のものを着用すること。

⇒ **上記(9)と同じ**

(11) ソックスにテープやその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

11人制サッカー競技規則 2025/26 P53 第 4 条 競技者の用具 2

11 (12) 「すね当て」を着用すること。

11人制サッカー競技規則 2025/26 P53 第 4 条 競技者の用具 2

(13) 取り替え式ポイントシューズ及びアルミポイントシューズの使用を禁止する。

(14) 安全上、選手の眼鏡使用は禁止する。なお、スポーツゴーグルを使用する選手は、エントリー表に記載すること。また、メンバーチェック時に確認するので、持参すること。

(15) チームのキャプテンは左腕にキャプテンマークを着用すること。

LY (16) ゴールキーパーが負傷で退く、またはレッドカードで退場になるなど、「不測の事態により、メンバーチェックで承認されたゴールキーパー服を着用する選手番号の選手がいない状態となった場合」において、交代でゴールキーパーとなる選手が着用するゴールキーパー服の選手番号は異なってもよい。また本項(7)のとおり、緊急措置としてピブス（番号なし可）による対応も可とする。

⇒ **緊急事態により、要項どおりに対応できない場合もあるため、県全少年の実施要項を準用し、番号無しのピブスも可とする。[2023NY][2024SY]**

LY (17) 上記(16)までのゴールキーパー服に関する事項については、試合の勝者を決めるために行うPK戦（ペナルティーシュートアウト）（以下、「PK戦」）においても適用する。

⇒ 「PK戦」にあたり、FPがGKとなる場合も、本項(7)の適用となる。[2023NY]

LY (18) 「PK戦」で、戦術的な理由により、フィールドプレーヤーがゴールキーパーを行う場合、それまでゴールキーパーだった選手は、ゴールキーパー服を着用した状態でキックを行ってもよい。

⇒ 通常、GKの選手が交代によりFPとなる場合、FPと同じユニフォームでその選手の選手番号が付いたものを着用するが、「PK戦」の場合、着替えなくても進行上問題ないので、そのまま良いこととする。[2023NY]

10. テクニカルエリア

L11 (1) テクニカルエリア（ベンチ）に入ることのできる人数は、引率指導者は3人以内、選手（交代要員）は上限を設けないが、過剰に多い人数は控えること。

11人制サッカー競技規則 2025/26 P35 第1条 競技のフィールド 9

⇒ 競技規則に「テクニカルエリアに入ることのできる人数は競技会規定によって定められる。」と明記されているため、本大会要項で定めるものである。

11 (2) その都度、ただ1人の引率指導者のみ、戦略的指示を伝えることができる。

11人制サッカー競技規則 2025/26 P35 第1条 競技のフィールド 9

(3) 引率指導者は、有資格者がベンチ入りをすることに心掛けること。

(4) 傷病により、交代要員として認めることができない選手は、ベンチに入れない。

⇒ ベンチに入れるのは、引率指導者と交代要員であり、ギブス等をしている選手を交代要員として認めることはできない。[2023NY]

(5) 交代要員は、試合中の選手と異色のビブスまたは上着を着用すること。

11. 審判員

(1) 試合の審判は、主審1人と補助審判員（以下、「補助審」）1人の2人で行う。

(2) 「補助審」は、ベンチコントロール、負傷者の対応、ボールの交換の管理、交代手続き等試合が円滑に行われるよう主審を援助するとともに、主審が試合を続行できなくなったときは交代する。

LY (3) 審判を3人制で行いたい場合は、主審担当チームで人数を揃え、事前に本部まで申し出ること。
また、副審用フラッグは担当チームで用意すること。

⇒ 経験が浅く、不慣れな場合の特例として認めるものであり、今後も継続する。

(4) 主審は、事前に審判カードを大会本部に取りに来ること。また、試合終了後は大会本部にて審判報告書を記載すること。

(5) 「交流試合」においても、事前に審判カードを取りに来ること。また、試合終了後は審判報告書を記載すること。

(6) トーナメント上位の試合の審判は大会本部で指名する。それまでの試合は各チームに割り当てる。

(7) グリーンカード制度を導入する。主審は、フェアプレー精神にあふれた行動やリスクある行動を取った選手にグリーンカードを示す。グリーンカードは、試合開始前から試合終了後であっても、またインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、示すことができる。

(8) 主審は、正規の審判服を着用し、胸に資格証を表示すること。

(9) 「補助審」も、正規の審判服を着用し、胸に資格証を表示すること。但し、天候等により、帽子や審判服の上に防寒服等を着用することを認める。

⇒ 寒い日もあるため、補助審を行う上で、支障がないよう配慮するものである。但し、防寒服等の下には必ず正規の審判服を着用しなければならない。[2023SY]

12. 試合時間・試合方法

(1) I部の試合時間等は以下のとおりとする。

・準々決勝までは30分（前・後半各15分）、ハーフタイムは5分とする。

時間内に勝敗が決しなかった場合は「PK戦」により勝利チームを決定する。（交流試合も同じ）

・準決勝は40分（前・後半各20分）、ハーフタイムは5分とする。

時間内に勝敗が決しなかった場合は「PK戦」により勝利チームを決定する。

- ・決勝は40分（前・後半各20分）、ハーフタイムは5分とする。
時間内に勝敗が決しなかった場合は延長戦を行う。試合時間は10分（前・後半各5分）、ハーフタイムは1分とする。
延長戦でも勝敗が決しなかった場合は「PK戦」により勝利チームを決定する。
- (2) II部・III部の試合時間等は以下のとおりとする。
 - ・準決勝までは30分（前・後半各15分）、ハーフタイムは5分とする。
時間内に勝敗が決しなかった場合は「PK戦」により勝利チームを決定する。（交流試合も同じ）
 - ・決勝は30分（前・後半各15分）、ハーフタイムは原則5分とする。
時間内に勝敗が決しなかった場合は延長戦を行う。試合時間は10分（前・後半各5分）、ハーフタイムは1分とする。
延長戦でも勝敗が決しなかった場合は「PK戦」により勝利チームを決定する。
- (3) 「PK戦」は、両チームとも同人数で行うことから、一方のチームの選手数が、相手チームより少ない場合（6～7人）、相手チームは人数が等しくなるよう、選手を減らさなければならない。
- (4) 「PK戦」は、両チーム3人ずつの選手がキックを行い、その結果、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが相手より多く得点するまで、交互に順序を変えることなく、キックを続ける。
- (5) 暑熱下の試合においては、前・後半の中程で飲水タイムを採用する。主審は飲水タイムの有無を前・後半それぞれ開始前に両チームへ通告する。なお、飲水タイムはプレー時間に含める。

13. 警告・退場

- 8 (1) 選手が退場を命じられた場合、そのチームは交代要員の中から、選手を補充することができる。主審は、選手が補充されようとしている間は、試合を停止する。
8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P4 フェールと不正行為 (第12条)
- (2) 本大会において、退場を宣告された選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、「本育成協議会」で決定する。
- (3) 本大会の期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 審判への侮辱により退場を宣告された選手・指導者等は、違反行為の内容により、「本育成協議会」で処分を決定する。
- (5) 本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は、「本育成協議会」が運営する直近の大会において順次消化する。

14. その他の注意すべき競技規則等

- 8 (1) フリーキックの際、ボールがインプレーになるまで、相手選手はボールから7m以上離れる。
8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P5 フリーキック (第13条)
- 8 (2) スローインの際、ボールがインプレーになるまで、相手選手はスローインが行われる地点から2m以上離れる。
8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P5 スローイン (第15条)
11人制サッカー競技規則 2025/26 P123 第15条 スローイン 1
- 8 (3) コーナーキックの際、ボールがインプレーになるまで、相手選手はコーナーエリアから7m以上離れる。
8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P5 コーナーキック (第17条)
- 8 (4) キックオフしたボールが直接相手チームのゴールに入った場合、得点にはならず、相手チームにゴールキックが与えられる。
8人制サッカー競技規則 [2020.12.1発行] P4 プレーの開始および再開 (第8条)
- (5) 負傷した選手の負傷の程度を確かめるためにコート内に入ることを許される引率指導者の数は、2人以内とする。
- (6) ハーフタイム時に、次の試合のチームは、原則そのコート内で練習してもよい。
- (7) 試合のない時間帯があるコートにおいて、その時間は原則使用不可とする。

(8)試合に際し、テクニカルエリア（ベンチ）へ行く場合、また試合後にテクニカルエリアから引き上げる場合、コートの内側を通らないこと。

⇒ 守られていない状況が散見されるので定める。[2023NY]

(9)試合中、コートとコートの間を通行することは、安全上及び試合の妨げになることが想定されるため禁止とする。但し、緊急時等の場合、関係者及び大会役員のみ通行を可とする。

⇒ 守られていない状況が散見されるので定める。[2023NY]

(10)本部周辺やゴール裏でのアップ等は禁止とする。

(11)人工芝コート内での飲料は水のみとする。

15. 表彰・表彰式

(1)表彰

- ・優勝 …………… 優勝杯（持ち回り、レプリカ）、賞状、トロフィー、メダル
- ・準優勝、第3位 …… 賞状、盾、メダル

(2)表彰式

- ・表彰式での服装 …… ユニフォームあるいは揃いの服装（天候等により上着の着用可）

⇒ 守られていない状況が散見されるので定める。[2023NY]

16. 経費

(1)大会運営は参加チームの参加費で賄い、不足が発生した場合は、「本育成協議会」が負担する。

(2)試合会場までの交通費等及び大会参加に必要な経費は参加チームの負担とする。

17. 駐車場・駐車マナー

(1)城北市民運動公園（ゴースタ含む）では、その都度指示される駐車場を使用すること。指定以外の場所には絶対に駐車しないこと。

(2)まめだグラウンドでは、各チームに「上流側」、「下流側」、「Eコート」の駐車場を割り当てているので、順守すること。また、若宮大橋の下は駐車禁止であるため、絶対に駐車しないこと。

(3)会場周辺での路上駐車は絶対にしないこと。

(4)車の車内前部に所属チーム名を必ず表示させること。所属チームが不明の場合、駐車場への乗り入れを断ることがある。

(5)駐車の際はマナーを守り、また駐車場系の指示に従い、他の迷惑にならないように駐車すること。駐車場係や大会役員の指示に従わない場合、駐車場への乗り入れを断ることがある。

(6)各チーム内で相乗りを実施し、駐車台数の削減に協力すること。

18. その他

(1)大会中に発生した負傷や疾病は各チームで対応すること。

(2)安全のため、観戦（撮影）する際には、柵等が無い場合、コートから5m以上離れること。また、傘を差しての観戦（撮影）は、本人も含め周囲に危険が伴うので禁止とする。

(3)本部周辺やゴール裏、また使用していないコートに入っでの観戦（撮影）は禁止する。

(4)三脚や脚立等の使用は、周囲の安全が確保できないような場合、禁止とする。

(5)チームで出したゴミ及びテント（集合場所）近くにあるゴミは必ず持ち帰ること。

(6)石灰を使用したチームは、袋が空になった際、ゴミとして持ち帰ること。また、他の大会用として置いてある石灰は絶対に使用しないこと。

(7)タバコは、決められた喫煙場所以外は禁煙とする。特に、選手・子供の前では喫煙しないこと。

(8)本大会要項等に著しく違反したという事実が認められた場合は、「本育成協議会」で協議の上、該当チームへ出場停止も含め、ペナルティーを科す場合がある。

(9)本大会の実施に際し、本要項に定めのない事項については、大会本部または「本育成協議会」が最終決定するものとする。

別表① 4項(13) 「WE」(ダブルエントリー)の適用要件

前提要件	参加確認用紙の提出前に「本育成協議会」と協議し、承諾を得ること		
要件1	I部の選手数が4～11人の場合、II・III部の選手が「WE」の対象選手となる		
要件2	II部の選手数が4～11人の場合、III部の選手が「WE」の対象選手となる		
要件3	IV部(3年生)以下の選手は不可とする		
要件4	「WE」ができる選手は4人までとする		
要件5	「WE」で増員するチームの最大人数は12人とする		
要件6	「WE」する選手の変更(入替え、増員等)は不可とする(但し、傷病が理由の場合、各チームの大会初戦のメンバーチェック前までは可とする)		
要件7	トリプルエントリーは不可とする		
I部での適用例			
I部人数	対 応 方 法		
1～3人	⇒ 「WE」不可(II・III部の選手をI部でエントリーする場合、その選手はI部のみとなる、またはI部の1～3人をII部でエントリーする)		
4人	⇒ II・III部から4人を「WE」し、1チーム8人でエントリーする		
5人	⇒ II・III部から3～4人を「WE」し、1チーム8～9人でエントリーする		
6人	⇒ II・III部から2～4人を「WE」し、1チーム8～10人でエントリーする		
7人	⇒ II・III部から1～4人を「WE」し、1チーム8～11人でエントリーする		
8人	⇒ II・III部から0～4人を「WE」し、1チーム8～12人でエントリーする		
9人	⇒ II・III部から0～3人を「WE」し、1チーム9～12人でエントリーする		
10人	⇒ II・III部から0～2人を「WE」し、1チーム10～12人でエントリーする		
11人	⇒ II・III部から0～1人を「WE」し、1チーム11～12人でエントリーする		
12人以上	⇒ 「WE」不可		

⇒ 「WE」(ダブルエントリー)を適用する際のルールを定める。(23NY)

- ・ I部の選手が3人以下(8人の半数未満)の場合、II部のほとんどの選手が「WE」となり、当該(II部)の試合に影響が出る恐れがあるため、3人以下の場合を不可とする。
- ・ 12人以上いる場合も交代要員は十分と言えるため、不可とする。
- ・ あくまで、「あと数人いればエントリーできたのに…」という声に応えるための措置であり、そのため、「WE」ができる人数は、4名までとする。
- ・ 3年生以下は、体力等において、試合時の負荷が大きいため、「WE」を不可とする。

別表② 5項(5) 各コートベンチ位置及び大会プログラム左側チームのベンチ位置

コート名	ベンチ位置	大会プログラム左側チーム
まめだAコート	本部からコートに向かって右側	本部側
まめだCコート	左側	犀川側
まめだDコート	右側	本部側
ゴースタAコート	メインスタンドからコートに向かって左側	バックスタンド側
ゴースタBコート	右側	メインスタンド側

※大会プログラム右側チームのベンチ位置は左側チームの反対側とする

別表③ 5項(6) 試合日の第1試合開始までのタイムテーブル

開会式がある日		開会式がない日	
8:00	コート内アップ可 *まめだG不可	8:00	コート内アップ可 *まめだG不可
8:20	コート内アップ終了	8:30	第1試合メンバーチェック
8:25	各チーム1列で整列	8:45	第1試合チーム以外、コート外へ出る
8:30	開会式(約15分間)	〃	第1試合コート内練習(5分間)
8:45	第1試合メンバーチェック	9:00	第1試合キックオフ
9:00	第1試合コート内練習(5分間)	〃	第2試合メンバーチェック
9:15	第1試合キックオフ		
〃	第2試合メンバーチェック		

※8時からアップを行うチームは、コート設営の作業の妨げにならないよう注意すること

※まめだGでは、Dコートの横のスペースか、当日使用しないコートでアップすること

Aコート (まめだA)

No	時間	対 戦		主 審	補助審	備 考	
A1	8:30* 9:00	I 1 デランテロA	×	I 2 ツエーゲン	I 7 エスペリオ	I 8 金石町	1回戦
A2	9:00* 9:45	I 7 エスペリオ	×	I 8 金石町	I 1 デランテロA	I 2 ツエーゲン	2回戦
A3	9:45* 10:30	I 11 富樫	×	I 12 大徳	I 15 テイヘンズ	I 16 TON	ライン補修 2回戦
A4	10:30* 11:15	I 15 テイヘンズ	×	I 16 TON	I 11 富樫	I 12 大徳	2回戦
A5	11:15* 12:00	A3敗者	×	C3敗者	A3敗者	C3敗者	交流試合
A6	12:00* 12:45	A2勝者	×	C2勝者	D4勝者	C5勝者	ライン補修 準々決勝
A7	12:45* 13:30	D4勝者	×	C5勝者	A2勝者	C2勝者	準々決勝

Bコート (まめだB)

No	時間	対 戦		主 審	補助審	備 考	

Cコート (まめだC)

No	時間	対 戦		主 審	補助審	備 考	
C1	8:30* 9:00	I 3 菊川	×	I 4 諸江	I 9 フェリース	I 10 泉	1回戦
C2	9:00* 9:45	I 9 フェリース	×	I 10 泉	I 3 菊川	I 4 諸江	2回戦
C3	9:45* 10:30	I 13 額	×	I 14 デランテロB	A1勝者	C1勝者	ライン補修 2回戦
C4	10:30* 11:15	I 17 野町	×	I 18 ビバーチェ	I 5 SS. FC	I 6 金沢南	2回戦
C5	11:15* 12:00	I 5 SS. FC	×	I 6 金沢南	I 17 野町	I 18 ビバーチェ	2回戦
C6	12:00* 12:45	A3勝者	×	C3勝者	A4勝者	C4勝者	ライン補修 準々決勝
C7	12:45* 13:30	A4勝者	×	C4勝者	A3勝者	C3勝者	準々決勝

Dコート (まめだD)

No	時間	対 戦		主 審	補助審	備 考	
D3	9:45* 10:30	A1敗者	×	C1敗者	A1敗者	C1敗者	交流試合
D4	10:30* 11:15	A1勝者	×	C1勝者	I 13 額	I 14 デランテロB	ライン補修 2回戦
D5	11:15* 12:00	A2敗者	×	C2敗者	A2敗者	C2敗者	交流試合
D6	12:00* 12:45	A4敗者	×	C4敗者	A4敗者	C4敗者	ライン補修 交流試合
D7	12:45* 13:30	C5敗者	×	D5勝者	C5敗者	D5勝者	交流試合

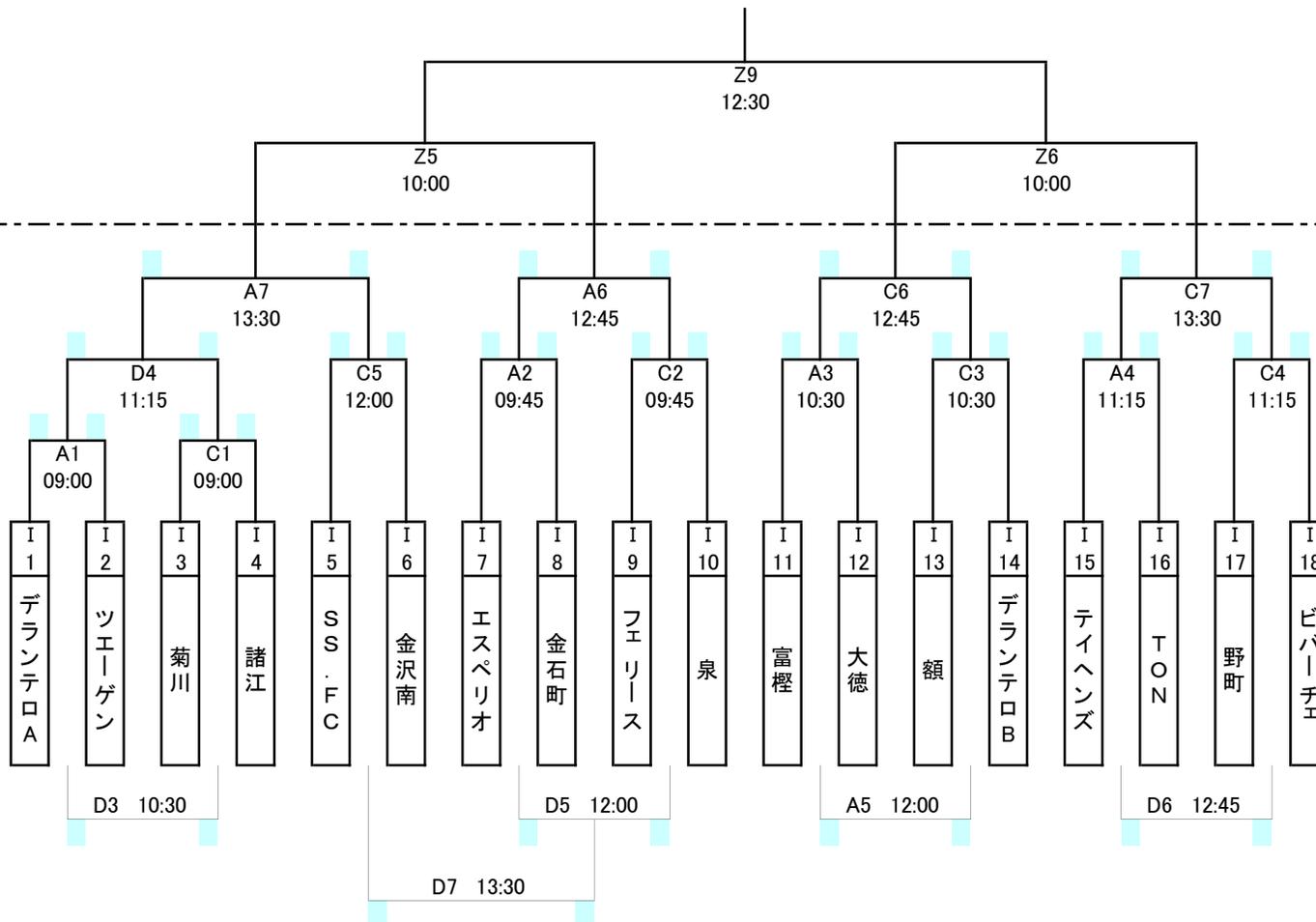
第24回 金沢市サッカー協会会長杯 << I 部 トーナメント表 >>

I 部 優勝

()

4.26 (日)
交流広場

4.11 (土)
まめたG

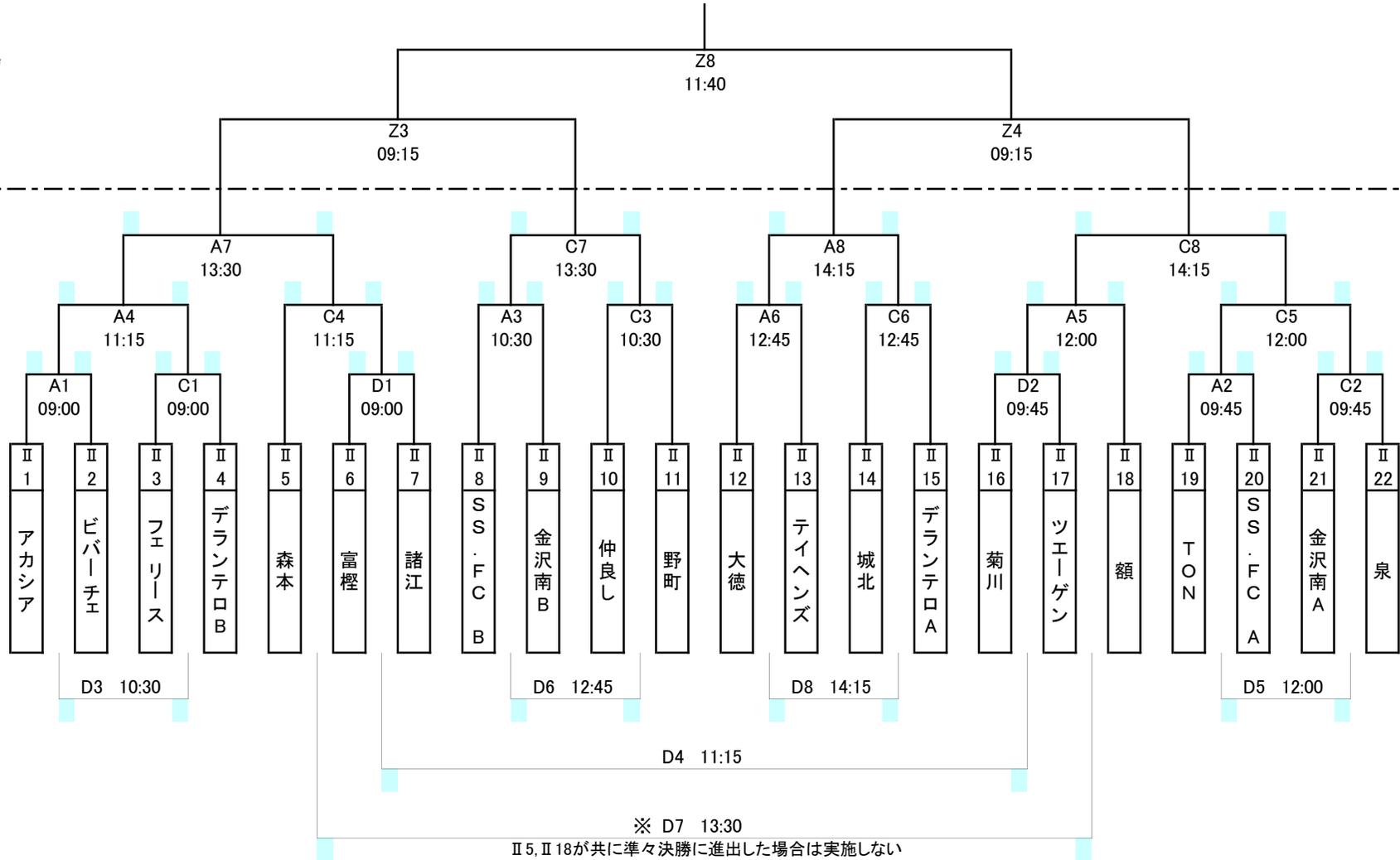


II部優勝

()

4.26(日)
交流広場

4.12(日)
まめたG



Aコート (まめだA)

No	時間	対 戦		主 審	補助審	備 考
A1	8:00* 8:30	Ⅲ2 SS. FC	×	Ⅲ3 城北A	Ⅲ8 野町	Ⅲ9 ツエーゲン 1回戦
A2	8:30* 9:15	Ⅲ4 泉	×	Ⅲ5 金沢南	Ⅲ2 SS. FC	Ⅲ3 城北A 1回戦
A3	9:15* 10:00	Ⅲ8 野町	×	Ⅲ9 ツエーゲン	Ⅲ4 泉	Ⅲ5 金沢南 ライン補修 1回戦
A4	10:00* 10:45	Ⅲ1 デランテロ	×	A1勝者	A2勝者	C2勝者 準々決勝
A5	10:45* 11:30	A2勝者	×	C2勝者	Ⅲ1 デランテロ	A1勝者 ライン補修 準々決勝
A6	11:30* 12:15	C3敗者	×	C4敗者	C3敗者	C4敗者 交流試合

Bコート (まめだB)

No	時間	対 戦		主 審	補助審	備 考

Cコート (まめだC)

No	時間	対 戦		主 審	補助審	備 考
C2	8:30* 9:15	Ⅲ6 額	×	Ⅲ7 テイヘンズ	Ⅲ10 菊川	Ⅲ11 仲良し 1回戦
C3	9:15* 10:00	Ⅲ10 菊川	×	Ⅲ11 仲良し	Ⅲ6 額	Ⅲ7 テイヘンズ 1回戦
C4	10:00* 10:45	Ⅲ12 城北B	×	Ⅲ13 フェリース	A3勝者	C3勝者 ライン補修 準々決勝
C6	11:30* 12:15	A3勝者	×	C3勝者	Ⅲ12 城北B	Ⅲ13 フェリース 準々決勝

Dコート (まめだD)

No	時間	対 戦		主 審	補助審	備 考
D4	10:00* 10:45	A1敗者	×	A2敗者	A1敗者	A2敗者 交流試合
D5	10:45* 11:30	C2敗者	×	A3敗者	C2敗者	A3敗者 ライン補修 交流試合
D6	11:30* 12:15	A4敗者	×	D4勝者	A4敗者	D4勝者 交流試合

※ D6試合 ⇒ A4試合にてⅢ1が勝利した場合は実施しない

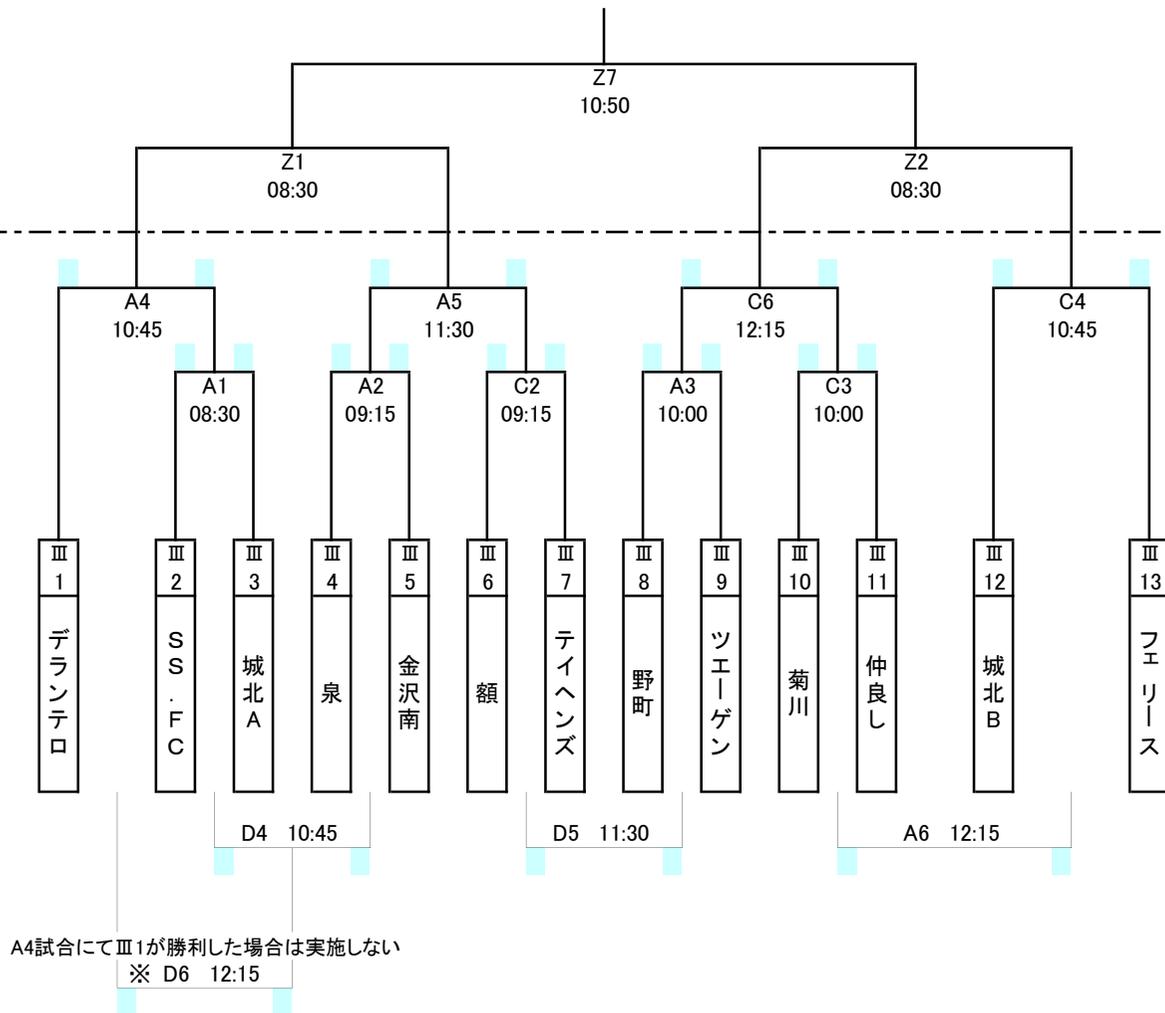
第24回 金沢市サッカー協会会長杯 <<Ⅲ部 トーナメント表>>

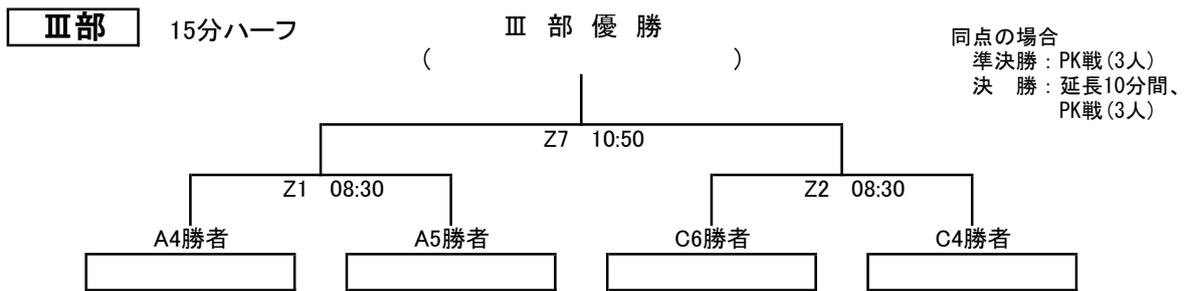
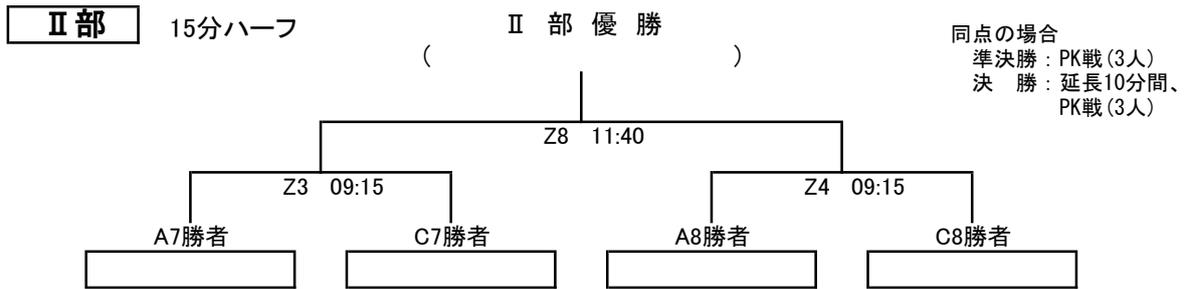
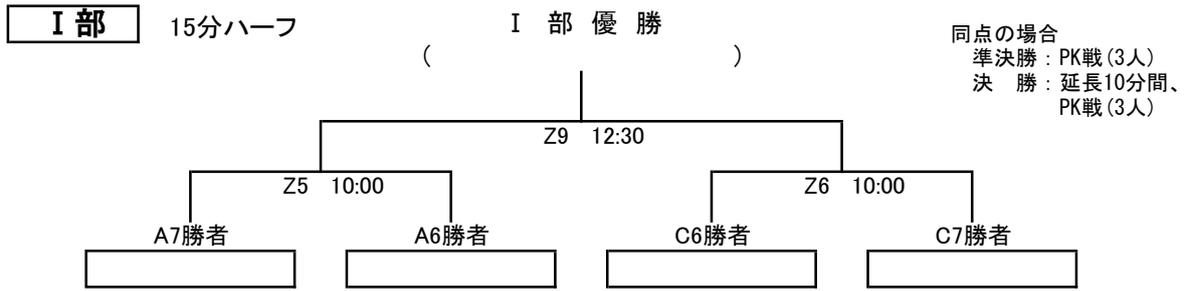
Ⅲ部優勝

()

4.26(日)
交流広場

4.18(土)
まめたG





交流広場 I 部：15分ハーフ II 部：15分ハーフ III 部：15分ハーフ

時間	No	試合	対 戦	主 審	補助審	備 考
8:00* 8:30	Z1	III 準決勝	III A4勝者 × III A5勝者	審判部	審判部	交流A
	Z2		III C6勝者 × III C4勝者	審判部	審判部	交流B
8:30* 9:15	Z3	II 準決勝	II A7勝者 × II C7勝者	審判部	審判部	交流A
	Z4		II A8勝者 × II C8勝者	審判部	審判部	交流B
9:15* 10:00	Z5	I 準決勝	I A7勝者 × I A6勝者	審判部	審判部	交流A
	Z6		I C6勝者 × I C7勝者	審判部	審判部	交流B
Ⓜ9:30 10:50	Z7	III 決勝	Z1勝者 × Z2勝者	審判部	審判部	交流A
Ⓜ10:20 11:40	Z8	II 決勝	Z3勝者 × Z4勝者	審判部	審判部	交流B
Ⓜ11:10 12:30	Z9	I 決勝	Z5勝者 × Z6勝者	審判部	審判部	交流A
13:20	(5分前グラウンド集合) 表彰式 及び 閉会式					

※ 時間欄の上段は、準決勝はメンバーチェック、決勝はMCMの時刻である(時間厳守)

運 営 分 担 表

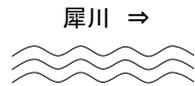
※ 各担当チームの皆様は事前に配置場所や片付け場所を確認の上、作業して下さい

開催日	4月11日 (土)	4月12日 (日)	4月18日 (土)	4月26日 (日)	備考	
試合会場	まめたG	まめたG	まめたG	交流広場		
カテゴリー	I 部	II 部	III 部	全カテゴリー		
本部運営 進行記録 接待 救護 連絡	育成協議会・金石町				<ul style="list-style-type: none"> * 進行アナウンス・メンバーチェック * 試合結果のとりまとめ * 来賓接待・審判への飲み物 * 当番医確認・ケガ等への対応 * 報道への結果報告 	
本部設営等	I 4 諸江 C4勝者	II 4 デランテロB II 5 森本	III 2 SS, FC A3勝者	III C6勝者 II 部 準優勝チーム	<ul style="list-style-type: none"> * 「本部・コート」の設営物の保管場所を参照し、正しく設営・撤収を行うこと * 開会式がある日は8:00までに、開会式のない日は8:10までに設営すること 	
駐車場係	まめた上流側(前半)	I 2 ツエーゲン	II 2 ビバーチェ	III 6 額	--	<ul style="list-style-type: none"> * チーム名を表示したものを掲示させる * 前半・後半の時間は以下のとおりとする 前半 ⇒ 7:30 ~ 9:30 後半 ⇒ 9:30 ~ 12:00 * 若宮大橋の下は駐車禁止 * 駐車場内では、歩行者(特に幼児)や対向車に注意すること * 上流側において野球関係者は入れること
	まめた上流側(後半)	--	--	--	--	
	まめた下流側(前半)	--	--	--	--	
	まめた下流側(後半)	--	--	--	--	
	まめたEコート(前半)	--	--	--	--	
	まめたEコート(後半)	--	--	--	--	
コート設営	Aコート	I 1 デランテロA	II 1 アカシア	III 3 城北A	III A5勝者	<ul style="list-style-type: none"> * 開会式がある日は8:15までに、開会式のない日は8:30までに設営すること * 「本部・コート」の設営物の保管場所を確認し、正しく設営すること * 各チームで、金づち、ラインカー、巻尺を用意すること(まめたG) * 石灰は本部で用意する(上流側倉庫) * ゴースタの設営は別途本部より指示あり
	Bコート	--	--	--	III C4勝者	
	Cコート	I 3 菊川	II 3 フェリース	III 5 金沢南	--	
	Dコート	I 7 エスペリオ	II 7 諸江	III 4 泉	--	
まめたG ライン補修	別紙日程表にて、ライン補修の記載がある試合の両チームで試合開始前に行うこと。状態を見て別途依頼することもある。				<ul style="list-style-type: none"> * ラインカーは各チームで用意すること * 石灰は本部で用意する(上流側倉庫) 	
コート片付け	Aコート	C5勝者	A6勝者	C3敗者	I 部 優勝チーム	<ul style="list-style-type: none"> * 上記、全てを元の位置に撤収すること * まめたGはトンボ掛けも行なう Aコート: アルミ製10本(上流側倉庫) Bコート: 木製12本(Bコート脇) 青色 Cコート: 木製10本(CDコート脇) 赤色 Dコート: 木製10本(CDコート脇) 黒色 * 「本部・コート」の設営物の保管場所を確認し、正しく片付けすること
	Bコート	※A・Cコートの担当チームは、Bコートのトンボ掛けをお願いします			II 部 優勝チーム	
	Cコート	A4勝者	C5勝者	C3勝者	--	
	Dコート	C5敗者	A6敗者	A3敗者	--	
トイレ掃除	まめた(上流側)	A4敗者	C6勝者	III 12 城北B	--	<ul style="list-style-type: none"> * ホース、ブラシ等の用具は各チームで用意すること
	まめた(下流側)	C4敗者	C3勝者	III 13 フェリース	--	
	交流広場西P隅	--	--	--	I 部 準優勝チーム	
ボールボーイ (各部決勝のみ)	--	--	--	各部決勝 進出チーム	<ul style="list-style-type: none"> * 2名ずつ計4名(配置場所は別図参照) * マルチボールシステムとする 	

まめだ簡易グラウンド コート・駐車場 配置図

凡例

- 観戦スポット(応援、撮影等含む)
※ゴール裏と本部周辺は禁止です
- 進入禁止エリア
※選手、指導者、審判、大会役員以外の方は、通行を含め進入禁止です
- アップ禁止エリア
※本部周辺でのアップは禁止とします



サイクリングロード

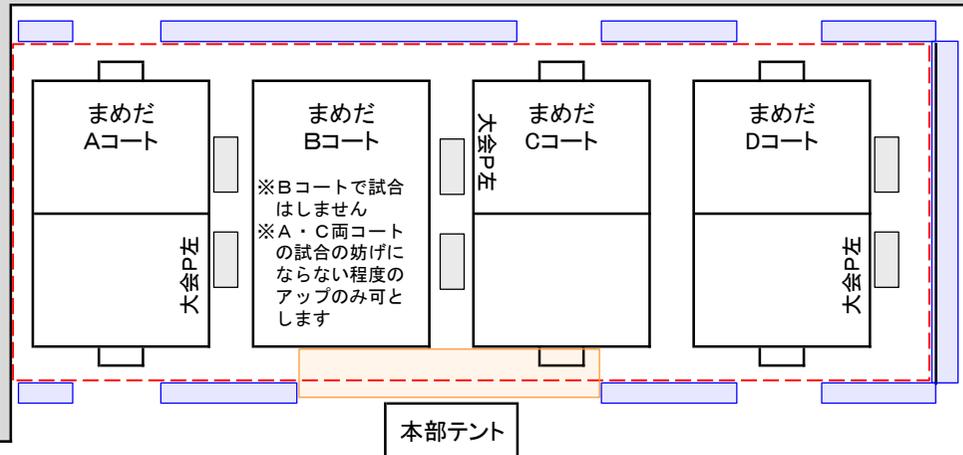


若宮大橋

若宮大橋

若宮大橋の下は
駐車禁止です
(通行のみ可)
チームの拠点とする
ことも禁止です
(テント代替不可)

上流側
駐車場
上流側の
駐車場の
利用者と
共同利用
です



下流側
駐車場

Eコート
駐車場

上流側
WC

倉庫

倉庫

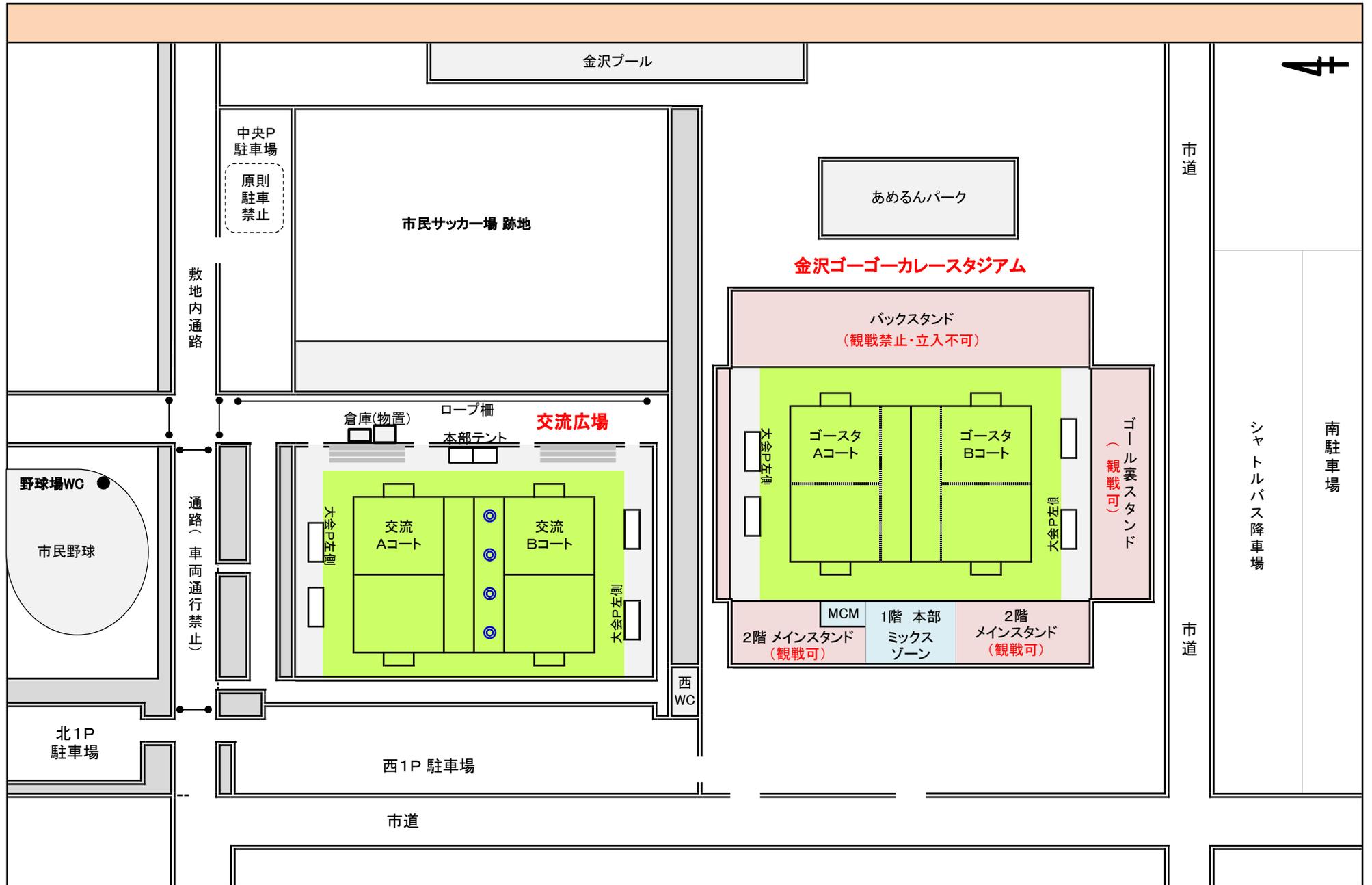
まめだ簡易グラウンド

下流側WC

信号

市道

若宮大橋
交差点



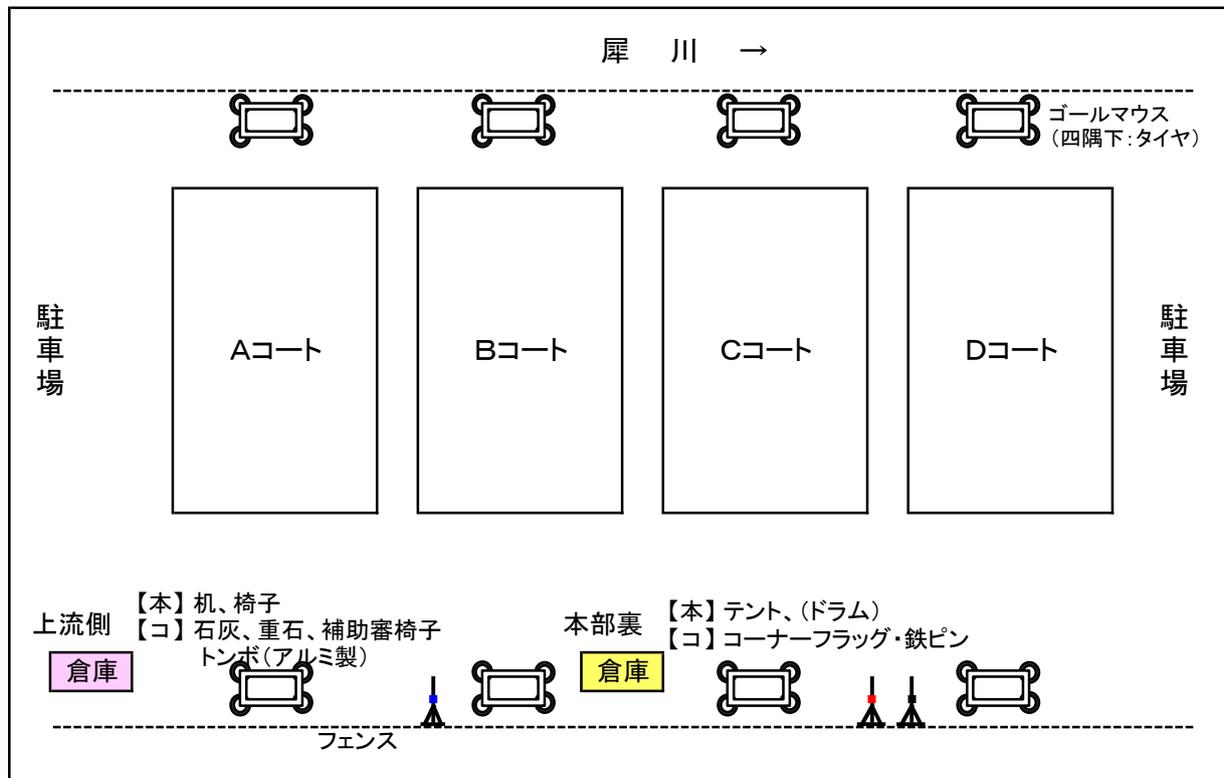
本部 及び コートの設営物の保管場所 (まめだG)

設置完了時刻 第1試合開始 8:30 本部設営:7時40分迄、コート設営:8時00分迄
 // 9:00 本部設営:8時10分迄、コート設営:8時30分迄

R08年03月 修正

種別	設 営 物	保 管 場 所	協会長杯 市長杯等	リーグ戦	備 考
本部 設営・ 撤収	机	上流側倉庫(常時無施錠)	10台	8台	
	椅子	上流側倉庫(常時無施錠)	24脚	20脚	
	組立式テント	本部裏倉庫(常時施錠)	1張		
	放送設備	大会初日は役員が持参	1セット	—	マイク、アンプ、スピーカー、配線
	ドラム(延長コード)	本部裏倉庫(常時施錠)	1台	—	リーグ戦は放送設備不要
コート 設営・ 撤収	石灰	上流側倉庫(無施錠)	1袋(コート設営)		本部で用意する
	ゴールマウス	ゴール裏	2基		撤収:四隅の下にタイヤを置く
	ズレ止め用重石(鉄製)	上流側倉庫(無施錠)	4基(1ゴール各2基)		
	コーナーフラッグ	本部裏倉庫(常時施錠)	4本		
	フラッグ立て(鉄ピン)	本部裏倉庫(常時施錠)	4本		鉄製バケツの中
	補助審判用椅子	上流側倉庫(無施錠)	1脚		
	Aコートトンボ(アルミ製)	上流側倉庫(無施錠)	10本		材質・色を確認し、元の位置に 戻すこと
	Bコートトンボ(木製・青)	Bコート脇	12本(青色)		
	Cコートトンボ(木製・赤)	C・Dコート脇	10本(赤色)		
Dコートトンボ(木製・黒)	C・Dコート脇	10本(黒色)			
※ コート設営の担当チームが準備するもの ⇒ ラインカー2台、ハンマー1個、巻き尺(100m:1個、50m:2個)					

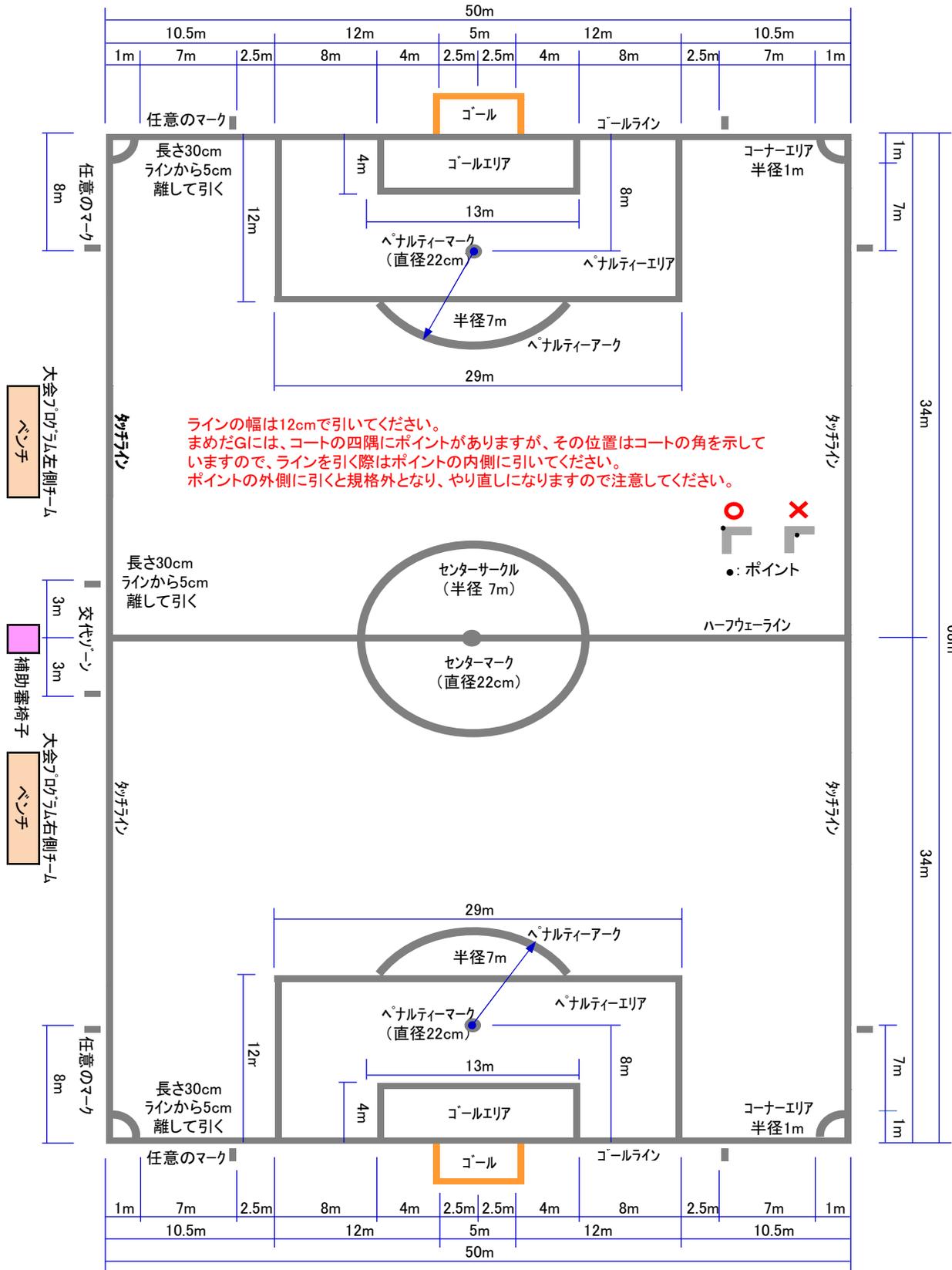
概略図



※トンボは、材質・色を確認し、元の位置に戻してください(上表のとおり)

コート設営注意事項（まめだG）

R07年03月 修正



ラインの幅は12cmで引いてください。
まめだGには、コートの四隅にポイントがありますが、その位置はコートの角を示して
いますので、ラインを引く際はポイントの内側に引いてください。
ポイントの外側に引くと規格外となり、やり直しになりますので注意してください。

上流側倉庫：石灰、ゴール用重石、補助審イス
本部裏倉庫：コーナーフラッグ、鉄ピン

各チームで準備
ラインカー2台、ハンマー1個
巻き尺(100mX1個,50mX2個)

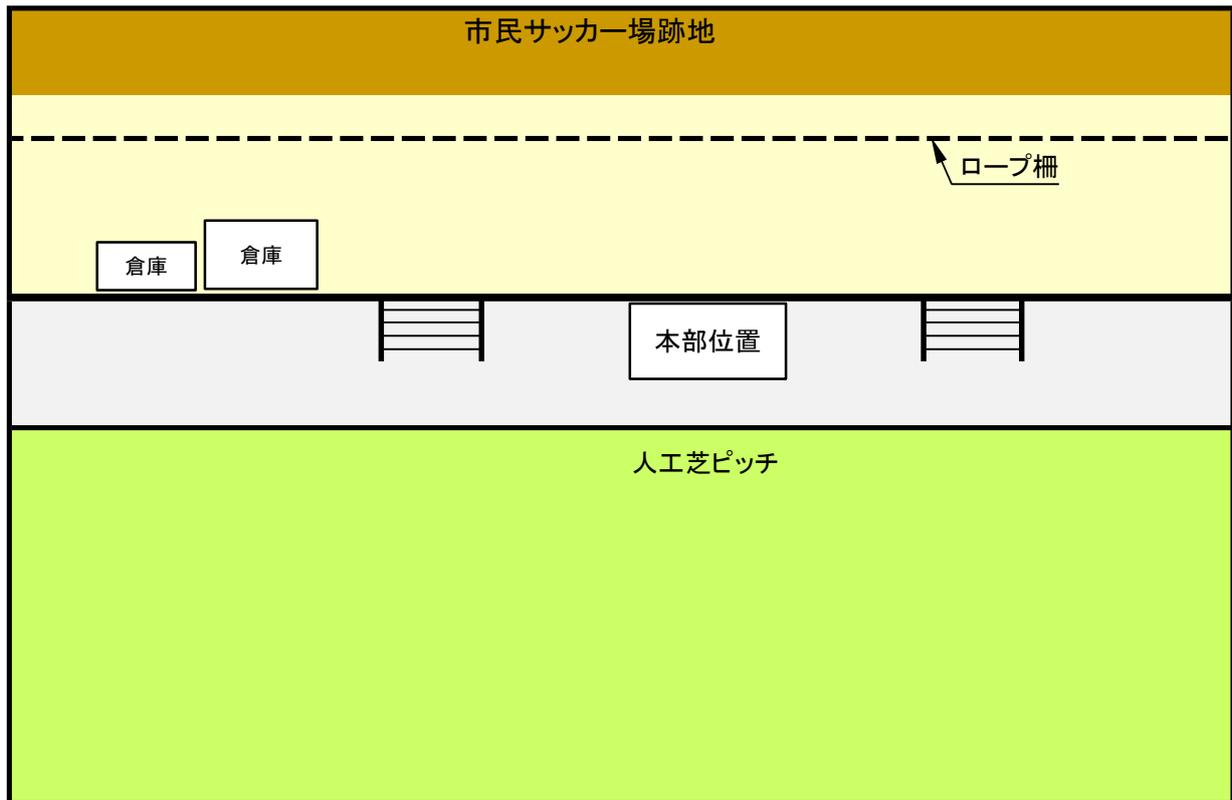
本部 及び コートの設営物の保管場所（交流広場）

設置完了時刻 第1試合開始 8:30 本部設営:7時40分迄、コート設営:8時00分迄
 // 9:00 本部設営:8時10分迄、コート設営:8時30分迄

R08年03月 修正

種別	保管場所	設営物	数量	備考
本部設営・撤収	本部裏(市民サッカー場側)の倉庫(物置 大)	机	8台	
		椅子	20脚	
		簡易テント	2張	
		簡易テント用重石(注水型)	3個	
コート設営・撤収	コート隅	ゴールマウス	2基	撤収:四隅の下にタイヤを置く
	大人用ゴールマウス脇	ズレ止め用重石(青・黄etc)	6袋(1ゴール各3袋)	
	本部裏(市民サッカー場側)の倉庫(物置)	コーナーフラッグ	4本(凹凸型,スベスベ型)	凹凸型 3本、スベスベ型 1本
		フラッグ立て(灰色鉄板型)	3枚	凹凸型用
		フラッグ立て(青色鉄板型)	1枚	スベスベ型用
	倉庫(物置 大)	補助審判用椅子	1脚	

概略図

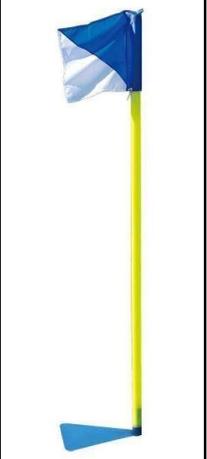
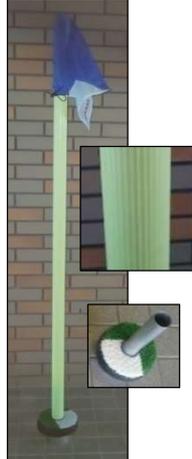


コート設営注意事項（交流広場）

R07年03月 修正

① コーナーフラッグ

フラッグ用のポール(黄色)は2種類あり、表面がスベスベしたタイプと凹凸のあるタイプがあり、太さも若干違います。また、ポールを支える基礎も青色の鉄板型と人工芝が付いている取替型があり、それぞれ組み合わせが決まっていますので、下記の事項のとおり、正しく設営ください。(表および図のとおり)

タイプ	タイプ①	タイプ②
ポール	スベスベ	凹凸
基礎	青色鉄板型	取替型
イメージ 画像		

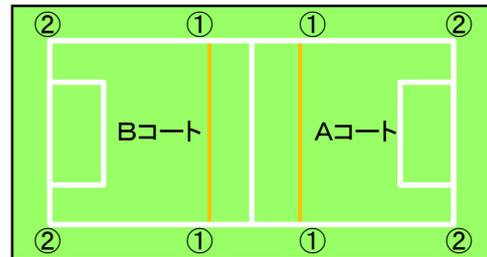
スベスベのポールは少し細いので
取替型に入りません

タイプ①は黄色のタッチライン側に設置してください。(黄色と白色の角)

※Aコート：2箇所、Bコート2箇所

タイプ②は大人用コートのコーナー位置に設置してください。(白色の角)

※Aコート：2箇所、Bコート2箇所



取替えした常設の丸形基礎は本部で保管しますので、設営後に本部まで持ってきてください。
(②の4箇所)



② ゴールズ止め用重石袋

青色の重石袋はゴールマウスに3袋ずつです。設置位置は両サイドに1袋ずつ、背面側に1袋です。両サイドに置く際は、下図のとおり、ゴールライン付近には置かず、中央付近に置いてください。背面側も同じく中央付近に置いてください。

③ 防球ネット

防球ネットは設置不要とします。

設置図（Aコート）

